

・ 目標設定も振り返りも苦手な私は、この一年で振り返り・結果報告で何度かわかりづらいと指摘を受けていました。

今回の勉強会を受けてわかったことは、目標設定の段階で、

- ・意図があまり明確になっていない
- ・そうなる原因がわかっていない(わかりづらい集計方法)
- ・次につなげる方針がたつ内容か

がないため、そもそも振り返りができる目標設定になっていないことでした。数値化することばかりに意識が向いていたと思います。

---ここから続き---

また、振り返りの際に「時間」と「お金」の観点でも振り返り、限られたリソースをどう効率よく活用するかを次の目標設定に繋げるという考えも、自分の中ではまったくありませんでした(あったとしてもぼんやりしている)。

目標を決める段階で手帳に書き込んで、現実にはできるかどうかの検証をすることも、やっちはいるけれどざっくりしすぎていて見込みが甘く、結果に繋がっていないのだと思います。

ここはいまだに課題で、そもそも自分が何にどれくらいかかるのかの見込みが甘い。

また、一年を通して自分の忙しい時期・忙しくない時期を考えず、フラットに予定を組み込んでいました。

ただ、一年目標設定グループで行動してみて、前よりはかかる時間の目安がつきやすくなったので、やりたいことを中心

に時間は自分の想定よりも多めに見積もって、落とし込みを再継続してみます。

振り返りの手法の中で「人の成功体験は当てにならない」が自分の中で一番印象に残っており、人の成功体験を取り入れようとしてもうまくいかないのは、意図も考えずにそのまま取り入れているからだと気がつきました。

自分の成功体験・失敗体験をまず振り返り、人の成功体験はそのまま取り入れるのではなく、自分に生かせる部分だけをうまく取り入れるように工夫してみようと思います。

また、なんでもそうですが途中でやることが目的になりがちなので、自分にとっての「意図」を考えながら振り返りを実施し、次の目標設定に繋げてみます。

(40代女性 栃木県)